船舶事故調査報告書

平成２５年３月２８日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決
委　　員　　横　山　鐵　男（部会長）
委　　員　　庄　司　邦　昭
委　　員　　根　本　美　奈

事故種類	衝突（ドルフィン）
発生日時	平成２４年１２月３日　０４時２５分ごろ
発生場所	和歌山県和歌山下津港有田第１区のシーバース 和歌山県海南市所在のツブネ鼻灯台から真方位２１２°２，０５０ｍ付近 （概位　北緯３４°０６．９′　東経１３５°０６．０′）
事故調査の経過	平成２５年１月２４日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）ほか１人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報	
船種船名、総トン数	漁船　蛭子（えびす）丸、９．８８トン
船舶番号、船舶所有者等	ＷＫ２－２７２０（漁船登録番号）、個人所有
Ｌ×Ｂ×Ｄ、船質	１３．８ｍ（Lr）×３．１９ｍ×０．９９ｍ、ＦＲＰ
機関、出力、進水等	ディーゼル機関、漁船法馬力数２５、昭和５２年１１月２４日
乗組員等に関する情報	船長　男性　６８歳 二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日　昭和５１年２月２０日 免許証交付日　平成２１年２月１０日 （平成２６年１２月７日まで有効）
死傷者等	軽傷　１人（甲板員）
損傷	本船　船首部を大破 ドルフィン　鉄枠が曲損
事故の経過	本船は、船長及び甲板員１人が乗り組み、平成２４年１２月３日０４時１０分ごろ和歌山下津港下津区の海南市大崎浦の定係地を出発し、船長が、操舵室中央部で椅子に腰を掛けて手動操舵に当たり、甲板員が船長の左側で椅子に腰を掛け、両舷灯及び船尾灯を表示し、ＧＰＳプロッターを作動させ、機関を回転数毎分約２，５００として約９．５ノットの対地速力で和歌山県有田市宮崎ノ鼻南方沖の漁場に向かった。 船長は、有田市観音埼にある東燃ゼネラル石油株式会社和歌山工場の北方沖に差し掛かったとき、同工場の西方沖に設置されたシーバースに大型タンカーが係留されていなかったので、有田第１号灯浮標の東方に向けて左転した。

	船長は、０４時２４分過ぎに同灯浮標の東方約２０ｍを通過したとき、シーバース北側の係留索係止用のドルフィン（以下「本件ドルフィン」という。）に設置された和歌山下津港有田東燃ゼルラル石油シーバース灯の副灯、有田市所在の紀伊宮崎ノ鼻灯台及び有田鍋磯灯浮標の各灯光を確認し、本件ドルフィンの西方約２０ｍの所を通過するつもりで南進した。 船長は、有田第１号灯浮標の東方を通過して間もなく、甲板員に広い海域で操舵させようと思い、右手を舵輪に掛けて左横を向き、甲板員に紀伊宮崎ノ鼻灯台及び有田鍋磯灯浮標の灯光の見通しによって航行する方法を教え始めたところ、右手を掛けていた舵輪が少し左に回って左舵が取られた状態となり、本船が左に回頭を始めた。 船長は、左横を向いて甲板員と話し込んでいたので、本件ドルフィンに向けて航行していることに気付かず、０４時２５分ごろ本船の船首部が本件ドルフィンに衝突した。 本船は、甲板員が負傷したので定係地に戻り、甲板員は、船長が手配した救急車により病院に搬送され、上口唇挫裂傷、頚椎捻挫などと診断された。
気象・海象	気象：天気　晴れ、風　なし、視界　良好 海象：海上　平穏、潮汐　上げ潮の初期、潮高　約５０㎝
その他の事項	船長は、本船に建造時から乗船して漁業に従事していたので、本事故発生場所付近の状況をよく知っており、ふだんから０４時００分ごろ定係地を出発し、有田第１号灯浮標及び本件ドルフィンの付近を航行して漁場に向かっていた。 本件ドルフィンの副灯は、灯質が周期１５秒のモールス符号Ü（ユー）の白光であり、灯高が９ｍで光達距離が９海里であった。 本船には、レーダーがなかった。
分析 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	 あり なし なし 本船は、和歌山下津港有田第１区の本件ドルフィンの西方に向けて手動操舵により南進中、船長が、左横を向いて甲板員と話し込み、見張りを適切に行っていなかったことから、右手を掛けていた舵輪が左に回って左舵が取られた状態で左に回頭しながら本件ドルフィンに向けて航行していることに気付かず、本件ドルフィンと衝突したものと考えられる。
原因	本事故は、夜間、本船が、和歌山下津港有田第１区の本件ドルフィンの西方に向けて手動操舵により南進中、船長が、見張りを適切に行っていなかったため、左に回頭しながら本件ドルフィンに向けて航行していることに気付かず、本件ドルフィンと衝突したことにより発生

	したものと考えられる。
参考	今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。 ・夜間航海においては、慣れた海域であっても見張りを厳重に行うとともに、シーバースなどから安全な距離を隔てて航行すること。 ・できる限り有田第１号灯浮標の西方を航行すること。